

②

私の研究室にはさまざまな相談の電話が掛かってきます。最も多いのは高断熱・高気密住宅を工務店の方に勧められたほど快適でない、という質問です。最近ではシツクハウスに関する問い合わせが多くなっています。

は本来の役割を果たしていないことになります。建築家が設計した家は住みにくといわれていますが、これは建築家が自分の宣伝のために奇抜な

所、おふうの冬の室温が
低く、ふうに入ろうとし
て服を脱いだときにヒー
トショック（暖房してい
る部屋と暖房していない

イクで重もす。

ノルできるような材料構成されていること

放型のストーブ
室内の空気は健康な環境を得て
しくなります。

ブを使えば
汚染され健
康になることは難

よるものもありますが、環境問題の観点からは良いことではないので、長く住み続けることができ

されています。一方、アメリカの住宅では五十年、ヨーロッパでは九十年と長い期間使用されています。この違いは生活様式や社会制度の違いによるものもありますが、環境問題の観点からは良いことではないので、長く住み続けることができると家を建てるのも地球環境の観点から重要な要素です。

安全、快適な環境に配慮

(赤林伸一・新大自然
科学研究科助教授)



住まいは外観だけでなく、室内の環境が安全で快適かどうかが重要なポイント

す

住まいの役割

デザインの家を建て、室内に形成される環境に配慮しなかったためと考えられます。

普屋の温度差によって生じる生理的ショック）を受けて発作を起す場合が多いといわれています。このような住宅は不健康で不快な住宅といえ
るでしょう。

A black and white photograph showing a building facade with large windows and a balcony. A person is standing on the balcony. The image is grainy and appears to be from a newspaper or magazine.

、室内の環境が重要なポイント

住まいの役割は、室内に安全で快適、健康な環境をつくることです。この意味で研究者の間では住宅の外部と室内を分ける部分（壁、床、屋根、窓など）をシエルターと呼んでいます。デザインが素晴らしいても、室内の環境が危険で不快でない健康であれば、その住宅

内に形成される環境に配慮しなかつたためと考えられます。

す。このような住宅は不健康で不快な住宅といえるでしょう。

一方、地球温暖化などの環境問題が議論されており、住宅でもリサイクルや省エネルギーといった問題が生じています。これらを満足するための住宅は、耐久性が高く、室内に快適で健康な環境

A black and white photograph showing a building's roofline and a utility pole with power lines. The building has a dark, textured roof and a light-colored wall. A utility pole stands in the foreground on the left, with several power lines crossing the frame. The image is grainy and has a high-contrast, almost halftone-like quality.

住まいは外観だけでなく、室内の全で快適かどうかが重要なポイント